

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

6 年 6 月 5 日

尼崎市長 殿



提出者

住所 大阪市北区中津5丁目4番10号

氏名 NX商事株式会社 大阪不動産支店
支店長 加 茂 博 紀

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 06-6451-6788

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称 尼崎市内の事業場

事業場の所在地 尼崎市内

計画期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日（1年間）

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	建設業
②事業の規模	約179,337,000円
③従業員数	14人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別添1 処理工程図の通り

（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別添2 管理体制図の通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	1500 がれき類
	排出量	1.15 t	5620.23 t
	(これまでに実施した取組) 分別収集の促進により混合廃棄物の排出を抑制しリサイクル品目を増やす。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	1500 がれき類
	排出量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き分別収集を促進する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき、廃プラスチック、紙くず、木くず、金属くず、ガラス陶磁器類の分別を推進した。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 引き続き分別を推進し混合廃棄物の排出を抑止する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	1500 がれき類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	1500 がれき類
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	1500 がれき類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	1500 がれき類
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面) -1

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	1500 がれき類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	1500 がれき類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	1500 がれき類
	全処理委託量	1.15 t	5620.23 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	1.15 t	5620.23 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組)		
	がれき、廃プラスチック、紙くず、木くず、金属くず、ガラス陶磁器類の分別を推進した。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	1300 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	1500 がれき類
	全処理委託量	0.00 t	0.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き分別を促進していく。		
※事務処理欄			

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別添2 管理体制図の通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	2020 建設系混合廃棄物（管理型含む）（紙くず、木くず、がれき類等）	0800 木くず
	排出量	41.86 t	3.76 t
	（これまでに実施した取組） 分別収集の促進により混合廃棄物の排出を抑制しリサイクル品目を増やす。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	2020 建設系混合廃棄物（管理型含む）（紙くず、木くず、がれき類等）	0800 木くず
	排出量	0.00 t	0.00 t
	（今後実施する予定の取組） 引き続き分別収集を促進する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） がれき、廃プラスチック、紙くず、木くず、金属くず、ガラス陶磁器類の分別を推進した。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 引き続き分別を推進し混合廃棄物の排出を抑止する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	2020 建設系混合廃棄物（管理型含む）（紙くず、木くず、がれき類等）	0800 木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	2020 建設系混合廃棄物（管理型含む）（紙くず、木くず、がれき類等）	0800 木くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	2020 建設系混合廃棄物（管理型含む）（紙くず、木くず、がれき類等）	0800 木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	2020 建設系混合廃棄物（管理型含む）（紙くず、木くず、がれき類等）	0800 木くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	2020 建設系混合廃棄物（管理型含む）（紙くず、木くず、がれき類等）	0800 木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	2020 建設系混合廃棄物（管理型含む）（紙くず、木くず、がれき類等）	0800 木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	2020 建設系混合廃棄物（管理型含む）（紙くず、木くず、がれき類等）	0800 木くず
	全処理委託量	41.86 t	3.76 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	3.76 t
	再生利用業者への処理委託量	20.28 t	3.76 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組) がれき、廃プラスチック、紙くず、木くず、金属くず、ガラス陶 磁器類の分別を推進した。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	2020 建設系混合廃棄物（管理型含む）（紙くず、木くず、がれき類等）	0800 木くず
	全処理委託量	0.00 t	0.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	（今後実施する予定の取組） 引き続き分別を促進していく。		
※事務処理欄			

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 別添2 管理体制図の通り			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	2440 がれき類（石綿含有産業廃棄物）	2500 水銀使用製品産業廃棄物（照明器具）
	排出量	28.69 t	0.01 t
	（これまでに実施した取組） 分別収集の促進により混合廃棄物の排出を抑制しリサイクル品目を増やす。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	2440 がれき類（石綿含有産業廃棄物）	2500 水銀使用製品産業廃棄物（照明器具）
	排出量	0.00 t	0.00 t
	（今後実施する予定の取組） 引き続き分別収集を促進する。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） がれき、廃プラスチック、紙くず、木くず、金属くず、ガラス陶磁器類の分別を推進した。		
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 引き続き分別を推進し混合廃棄物の排出を抑止する。		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	2440 がれき類（石綿含有産業廃棄物）	2500 水銀使用製品産業廃棄物（照明器具）
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	2440 がれき類（石綿含有産業廃棄物）	2500 水銀使用製品産業廃棄物（照明器具）
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	2440 がれき類（石綿含有産業廃棄物）	2500 水銀使用製品産業廃棄物（照明器具）
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	2440 がれき類（石綿含有産業廃棄物）	2500 水銀使用製品産業廃棄物（照明器具）
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	2440 がれき類（石綿含有産業廃棄物）	2500 水銀使用製品産業廃棄物（照明器具）
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	2440 がれき類（石綿含有産業廃棄物）	2500 水銀使用製品産業廃棄物（照明器具）
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	（今後実施する予定の取組）		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	2440 がれき類（石綿含有産業廃棄物）	2500 水銀使用製品産業廃棄物（照明器具）
	全処理委託量	28.69 t	0.01 t
	優良認定処理業者への処理委託量	27.08 t	0.01 t
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	0.01 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	（これまでに実施した取組） がれき、廃プラスチック、紙くず、木くず、金属くず、ガラス陶 磁器類の分別を推進した。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	2440 がれき類（石綿含有産業廃棄物）	2500 水銀使用製品産業廃棄物（照明器具）
	全処理委託量	0.00 t	0.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	（今後実施する予定の取組） 引き続き分別を促進していく。		
※事務処理欄			

別添1 処理工程図

がれき類	→ 委託処理（破碎）	→再生利用 最終処分
廃プラスチック類		→再生利用 燃料使用 最終処分
金属くず	→委託処理（圧縮・選別）	→再生利用
ガラス・コンクリート ・陶磁器くず	→ 委託処理（破碎・選別）	→再生利用 最終処分
木くず	→ 委託処理（破碎・圧縮）	→再生利用 燃料使用
紙くず	→ 委託処理（破碎・圧縮）	→再生利用 燃料仕様
混合廃棄物	→ 委託処理（分別・破碎）	→再生利用 最終処分
石綿含有廃棄物	→ 委託処理（埋立）	→最終処分
廃蛍光灯類	→ 委託処理（分別・破碎）	→再生利用 最終処分
建設汚泥	→ 委託処理（脱水）	→再生利用 最終処分

別添 2 管理体制図

